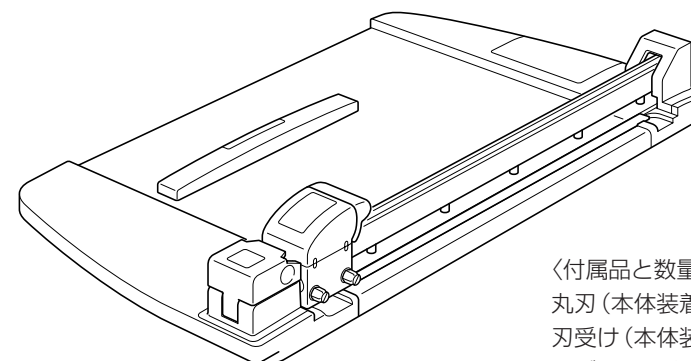


ペーパーカッター (ロータリー式・チタン加工刃) 60枚用

DN-TR601・603

取扱説明書



〈付属品と数量〉

丸刃 (本体装着済)	1 個
刃受け (本体装着済)	2 枚
マグネット定規	1 個
取扱説明書 (本書)	1 冊

もくじ

安全上のご注意	1
使用上のお願い	2
この商品の特長	3
各部のなまえ	4
移動のしかた	4
用紙のセットのしかた	5
用紙の裁断のしかた	6
刃受けの交換のしかた	8
刃の交換のしかた	8
予備の刃・刃受けの収納のしかた	10
お手入れのしかた	10
仕様	10
消耗品・別売品	10

この取扱説明書は、この商品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。

また、この商品を未永くご使用いただくために、この取扱説明書は大切に保管してください。

お客様へお願いとお断り

- 本書の内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することはお断りいたします。
- 本商品のご使用により発生した損害に対しては、当社は一切の責任を負いません。
あらかじめご了承ください。
- 出荷時に裁断の確認試験をおこなうため、製品に紙粉や紙片が残っている場合があります。

コクヨ株式会社

お客様相談室 ☎ 0120-201-594

<https://www.kokuyo.co.jp/>

安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、お使いになる方やほかの方々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。

⚠注意

取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。

- 部品の欠落など異常を発見したときは、直ちに使用を中止してお求めの販売店にご相談ください。
そのまま使用しますと商品の破損により、けがをするおそれがあります。

⚠注意

- 以下の内容を守らないと、けが・破損・故障の原因になります。
 - ・ 商品を投げたり、ものにぶついたり、高い場所から落としたり、衝撃を加えるなどの乱暴な取り扱いや、用途以外の使用はしないでください。
 - ・ お子様には使用させないでください。
 - ・ お子様の手の届かない場所で、使用・保管してください。
 - ・ 可動部（紙押さえ・スライダー・ロックレバー）のすき間に手や指を入れないでください。
 - ・ 傾斜や段差、凹凸のある面など、不安定な場所では使用しないでください。
 - ・ 机などからはみ出すような置きかたをしないでください。
 - ・ ステープルやゼムクリップなどの金属物は、取り除いてから裁断してください。
 - ・ フィルム・OHPシート・布・ビニールなどの用紙以外のものや、粘着シール・接着剤の付いたものは、裁断しないでください。
 - ・ 裁断する用紙以外のものを、商品の上に置いたまま使用しないでください。
 - ・ 商品の分解・改造・修理はしないでください。

安全上のご注意(つづき)

⚠注意

- 裁断枚数は、60枚（PPC用紙64g/m²）以下で使用してください。
故障やけがをする原因になります。
- 紙押さえを上げて用紙をセットするときは、刃の下に手を入れないでください。
けがをする原因になります。
- 用紙を切るときは、必ずロックレバーを下げて紙押さえで用紙を固定してから行ってください。
故障やけがをする原因になります。
- 刃や刃受けの交換時など、刃に直接触れないでください。
けがをする原因になります。
- 商品を移動するときは、本体を両手で持ち上げて行ってください。
片手で持ったり、レールを持ったりすると破損や落下により、けがをするおそれがあります。
- この商品をほかの人が使用するときは、この取扱説明書を、よく読んでから使用するようにご指導ください。

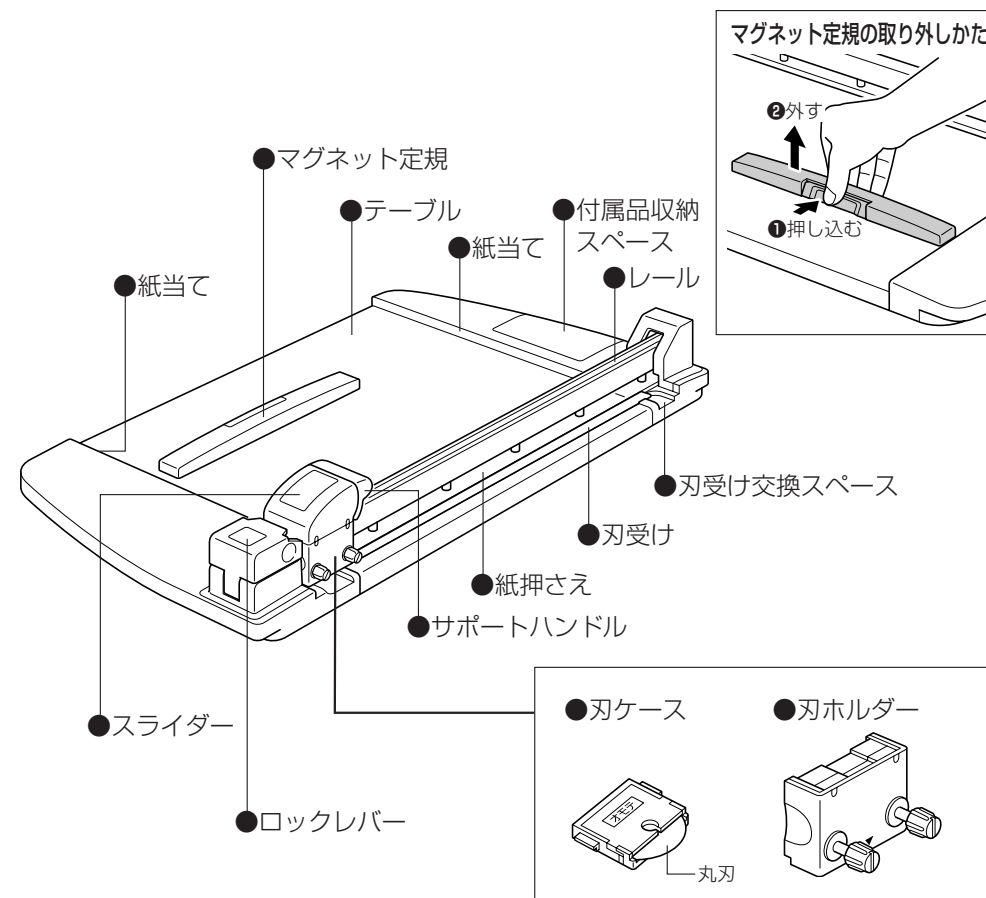
使用上のお願い

- この商品は室内または屋内用です。
屋外での使用や水ぬれは、故障やさび・変色のおそれがあります。
- 直射日光やストーブなどの熱が直接当たる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。
変色や変形などのおそれがあります。
- 商品をぬれたままにしたり、ぬれぞうきんなどを商品の上に放置しないでください。
さびや変色などの原因になります。水分が残らないよう、すぐに拭き取ってください。
- セット枚数や裁断枚数の表示は、PPC用紙(64g/m²)を使用時の数値です。用紙により、一度にセットできる枚数や切れる枚数が少なくなる場合がありますので、ご注意ください。
- 刃および刃受けは、消耗品です。切れが悪くなったり、破損したときは交換してください。
(交換のしかたは⑧ページ、消耗品の品番は⑩ページを参照)

この商品の特長

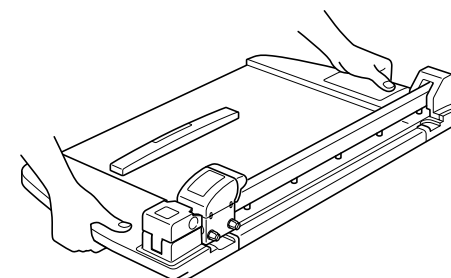
- 60枚までのPPC用紙 (64g/m²) を一度にセットし、刃を往復させて裁断することができます。
- チタン加工された丸刃を使用しているため、通常の丸刃よりも切れ味が長持ちします。
- マグネット定規を使うと、用紙をつき当てるだけで裁断位置を決めることができます。同じ寸法で、繰り返したくさんの用紙を切る場合など、効率よく作業することができます。
- スライダーにローラーを設置することで、スライダーとレールの間の摩擦を低減しました。
- 独自のサポート機構により、刃をより強く押しつけることができます。1往復でより多くの用紙を裁断できるようになり、作業効率がアップします。
※サポート機構を使用しなくても、用紙を裁断できます。残りの用紙枚数が多い状態で、サポート機構を使用すると、操作が重くなる場合がありますので、枚数に合わせて使用してください。

各部のなまえ



移動のしかた

本体の短辺側を、両手で持ち上げて移動してください。

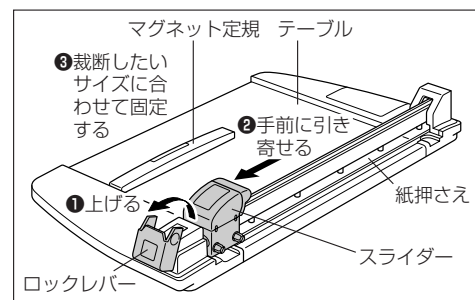


用紙のセットのしかた

△注意

- 机などから、はみ出すような置きかたをしないでください。
転倒や落下により、けがをする原因になります。
- 傾斜や段差、凹凸のある面など、不安定な場所では使用しないでください。
転倒や落下により、けがをする原因になります。

1. ロックレバーを上げてください。紙押さえが上がります。
2. スライダーをテーブルの手前に引き寄せてください。



3. マグネット定規を、右図のように裁断したい用紙サイズの目盛りに合わせてテーブルに固定してください。
※テーブルの目盛りは裁断時の目安です。
多少の誤差が生じることがありますのでご注意ください。
4. 用紙をそろえて紙押さえの下に入れ、マグネット定規と手前の紙当てに軽く当ててください。

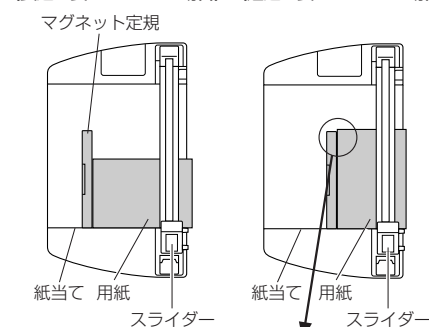
刃の種類	セット枚数 (PPC用紙64g/㎡)
丸刃	60枚以下
ミシン目刃 (別売)	3枚以下

5. ロックレバーを下げてください。紙押さえが下がり、用紙を固定します。

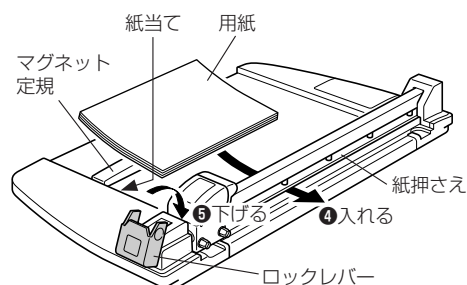
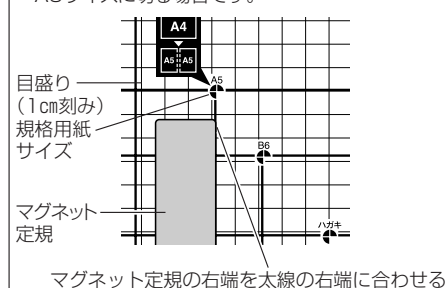
マグネット定規の固定位置について

用紙の長さをそろえるために、マグネット定規をテーブルの目盛りに合わせて固定してください。
※用紙の向きは下図を参考にしてください。

〈長辺の長さをそろえる場合〉 〈短辺の長さをそろえる場合〉



※図はDN-TR601を使ってA5サイズに切る場合です。



⑤

用紙の裁断のしかた

使用する刃の種類によって、スライダーを動かす回数と裁断枚数が違います。以下の要領で、刃の種類に合わせて裁断してください。

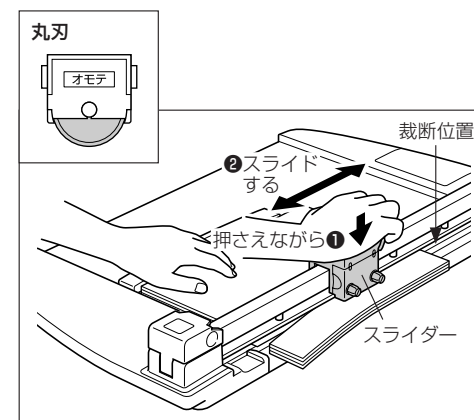
△注意

- フィルム、OHPシート、布、ビニールなどの用紙以外のものや、粘着シール、接着剤の付いたものは、裁断しないでください。
商品の破損や故障により、けがをする原因になります。
- ステープルやゼムクリップなどの金属物は、取り除いてから裁断してください。
商品の破損や故障により、けがをするおそれがあります。

通常の裁断

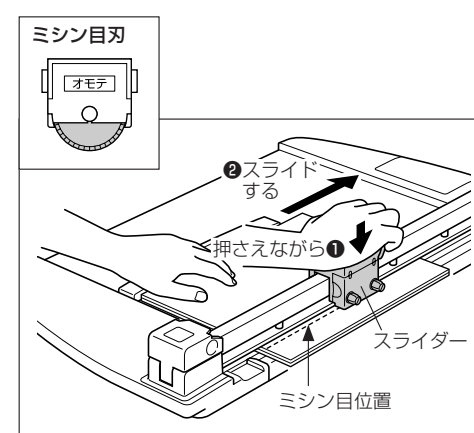
① 丸刃で裁断する

- ⑤ ページの要領で用紙を固定し、左手で用紙を押さえ、右手でスライダーを下に押さえながらスライドさせてください。
※用紙の枚数により、数回スライドさせてください。用紙は60枚 (PPC用紙64g/㎡) まで切ることができます。
※紙押さえの端がおおよその裁断位置になります。



② ミシン目刃 (別売) で裁断する

- ⑤ ページの要領で用紙を固定し、左手で用紙を押さえ、右手でスライダーを下に押さえながらスライドさせてください。
※用紙は、一度に3枚 (PPC用紙64g/㎡) までミシン目を付けることができます。
※スライダーを往復させますと、ミシン目がつながって用紙が切れてしまいます。

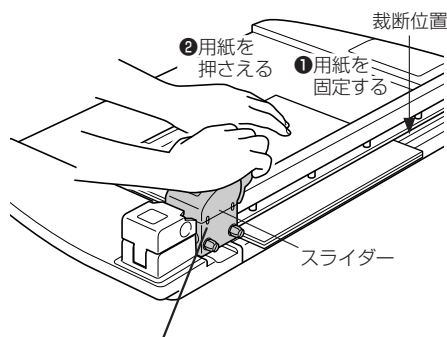


⑥

用紙の裁断のしかた(つづき)

サポート機構を使った裁断

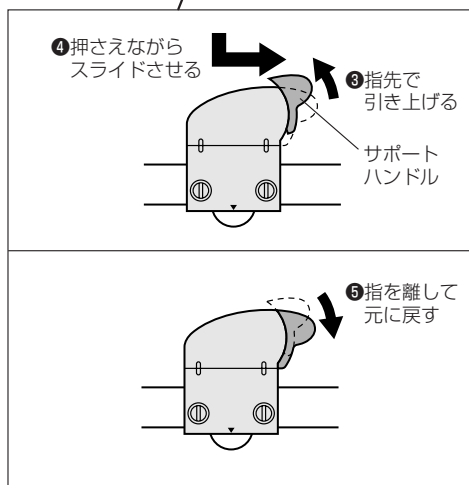
1. ⑤ページの要領で用紙を固定してください。
2. 左手で用紙を押さえてください。
3. 右手をスライダに添えて、指先でサポートハンドルを引き上げてください。
4. サポートハンドルを引き上げた状態で、右手でスライダを下に押さえながらスライドさせてください。



〈用紙を60枚セットした場合〉

最初のスライド時にサポート機構を使用すると、スライド操作が重くなる場合があります。

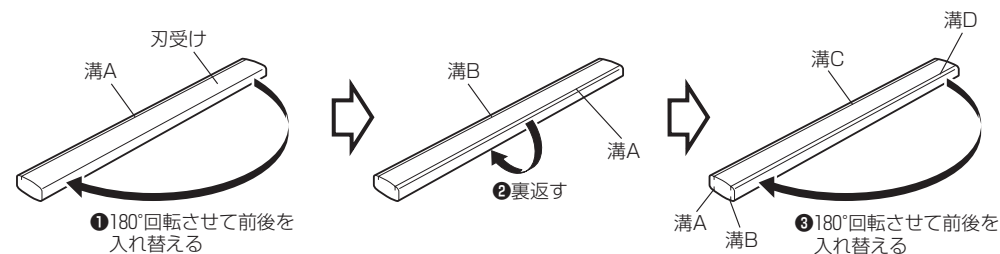
スライド操作が重い場合、一度サポートハンドルから指を離し、サポート機構なしでスライドさせてから、再度使用してください。



刃受けの交換のしかた

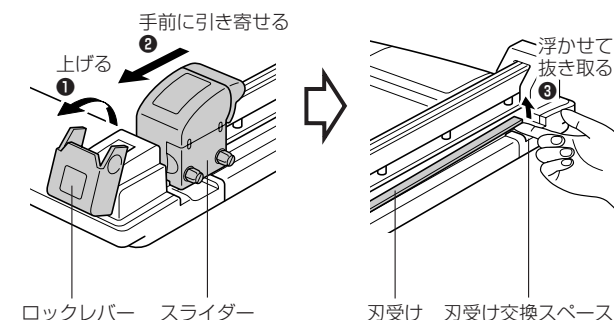
① 刃受けの交換について

刃受けの溝が深くなり、用紙が切れにくくなった場合は、以下の要領で刃の当たる位置(溝A、B、C、D)を入れ替えて使用してください。



② 刃受けの取り外しかた

1. ロックレバーを上げてください。紙押さえが上がります。
2. スライダをテーブルの手前に引き寄せてください。
3. 刃受け交換スペースから刃受けの先端に指を掛けて、刃受けを浮かせて抜き取ってください。



③ 刃受けの取り付けかた

「②刃受けの取り外しかた」の逆の手順で行ってください。

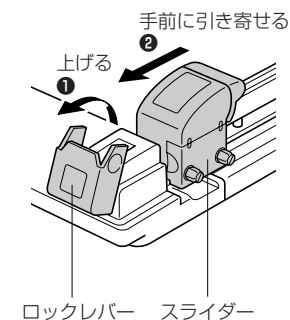
刃の交換のしかた

△注意

刃先には絶対に手を触れないでください。

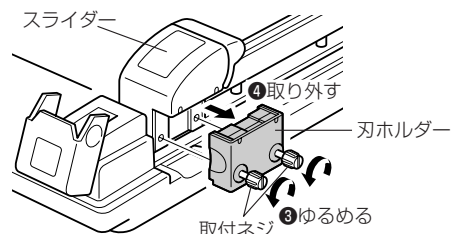
① 刃ホルダーの取り外しかた

1. ロックレバーを上げてください。紙押さえが上がります。
2. スライダをテーブルの手前に引き寄せてください。



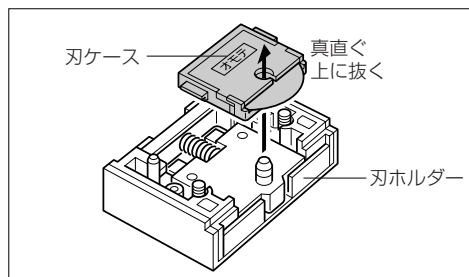
刃の交換のしかた(つづき)

3. 刃ホルダーの取付ネジをゆるめてください。
4. 刃ホルダーの左右を指ではさんで、スライダーから刃ホルダーを取り外してください。



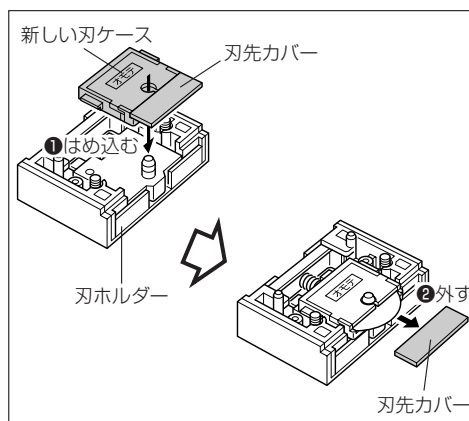
2 刃の取り外しかた

1. 刃ホルダーを図のように寝かせて置いてください。
2. 刃ホルダー内の刃ケースを、真直ぐ上に抜いてください。



3 刃の取り付けかた

1. 新しい刃ケースを、刃先カバーを付けた状態のままで、刃ホルダーに真直ぐ下にはめ込んでください。
2. 刃先カバーを外してください。
3. 刃ケースが刃ホルダーに確実にセットされていることを確認してください。

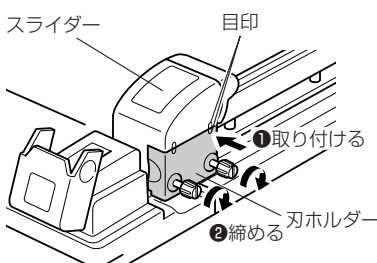


4 刃ホルダーの取り付けかた

刃ホルダーの目印をスライダーの目印に合わせるように取り付け、取付ネジを締め付けてください。

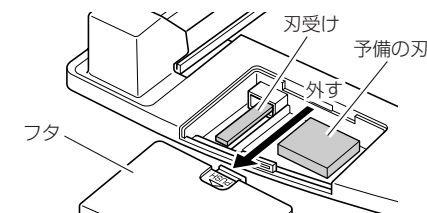
〈ご注意〉

刃を捨てるときは、お使いになっている地域の自治体などで定められた方法に従って処分してください。



予備の刃・刃受けの収納のしかた

1. 付属品収納スペースのフタをスライドさせて開けてください。
2. 予備の刃や刃受けを図のように収納してください。
3. 付属品収納スペースのフタを元通りに取り付けてください。



お手入れのしかた

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
 1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
 2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。

3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

〈汚れを落とすときの注意〉

水にぬれたままにしておいたり、化学ぞうきん、アルコールやシンナー系溶剤、酸・アルカリ性洗剤の使用は避けてください。さびや変色の原因になります。

仕様

品 番	DN-TR601	DN-TR603
裁断可能紙サイズ	A3長辺	A4長辺
外 寸 法 (mm)	幅:355、奥行き:654、高さ:108	幅:355、奥行き:530、高さ:108
裁 断 幅 (mm)	428まで	305まで
裁 断 能 力	丸 刃 : PPC用紙 (64g/㎡) 60枚 ミシン目刃 (別売) : PPC用紙 (64g/㎡) 3枚	
材 質	金属部: 鋼板・アルミ、樹脂部: ABS・POM	
質 量 (kg)	3.4	2.8

消耗品・別売品

種 類	替刃 (丸刃)	替刃 (ミシン目刃)	刃受け	
品 番	DN-TR01A (チタン加工刃)	DN-TR01B (チタン加工刃)	DN-600C	DN-600E
入 り 数	1個入り	1個入り	5枚入り	
適応品番	DN-TR601、DN-TR603共通		DN-TR601	DN-TR603